

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
サウンドシステム 1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	小林			実務 経験	有	職種	レコーディングエンジニア				
授業概要											
音響関連の用語やその仕組みの理解を目的とします。											
到達目標											
プロフェッショナル・エンジニアとしての知識を豊富にしていく。近年のデジタル化により音の記録フォーマットも増えているので、これからの新しい技術に対応していくためにもアナログ的な基本技術も理解することを目標とする。											
授業方法											
教科書資料の使用、音声データや映像、音響資料を用いたオンデマンド形式の授業である。レポートへの記入を義務付け授業内での疑問や仮説を発言する機会を設ける。前回までの各項目を理解した上での次項目へ繋がるため、復習も随時行いながら進行する。復習や仮説においては各自の発言の機会もあるので、積極的な参加が望ましい。											
成績評価方法											
期末試験と課題内容によって評価する。											
履修上の注意											
オンデマンドによる受講は指定された期日内に行い、直ちにレポートを提出（入力）する必要があります。通信環境上の不具合が生じている場合は直ちに担任と相談すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
音響映像設備マニュアル（2019年改訂版）											
回数	授業計画										
第1回	前期総括・テスト振り返り										
第2回	様々なノイズについて										
第3回	EQについて										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
サウンドシステム 1	
第4回	ダイナミクス系エフェクターについて・ADSR
第5回	リバーブとアンビエンス①
第6回	リバーブとアンビエンス②
第7回	音が歪むという事・歪系エフェクター
第8回	ディレイ・コーラス・フランジャー・フェイザー・ピッチシフター・ワウ
第9回	ディレイ・コーラス・フランジャー・フェイザー・ピッチシフター・ワウ
第10回	エンジニアの仕事とこれからのエンジニア
第11回	弦楽器の発音と収音について①
第12回	弦楽器の発音と収音について②
第13回	打楽器の発音と収音について
第14回	電子楽器の収音とMIDIについて
第15回	音声の発音と収音について

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
サウンドシステム 1	
第16回	期末試験対策